

愛知県の人物を調べる

人物情報を調べるには、人名事典、百科事典、名鑑類のほか、地域、時代、専門分野等でまとめられた資料を探する方法があります。ここでは 3 階地域資料コーナーの中から、愛知の歴史的人物について調べるために有用な資料をご紹介します。

★事典・辞典類で調べる

愛知の人物を調べる際によく使う事典、辞典類には、次のような資料があります。事典類は、3 階地域資料コーナーの参考図書コーナー（書架番号 9 = 裏面マップ①）にまとめて置かれています。

『角川日本姓氏歴史人物大辞典 23 愛知県』角川書店 1991 <RA280/ホ>

第 1 部で愛知県及び各市町村の歴史と、古代から現代の人物（物故者）2,700 人について解説。第 2 部では愛知県内の主要な姓氏について解説。第 3 部は資料編として主要系図、藩主一覧等を掲載。

『愛知歴史人物事典』（『愛知県偉人伝』昭和 9 年刊の復刻）ブックショップマイタウン 2002 <RA280/ア>

勤王志士、政治家・武家、学者・教育家、篤行家、事業家、文芸家、芸術家の八部門別。索引あり。

『東海の先賢群像 正・続』桜楓社 1986, 1987 <RA280/イ 16, RA280/イ 16/1-2>

『愛知百科事典』中日新聞本社 1977 <RA030/フ> 県出身者及び愛知県に業績を残した故人を収録。

『郷土史事典 愛知県』昌平社 1982 <RA201/エ>

『三百藩藩主人名事典 2 巻』『三百藩家臣人名事典 4 巻』新人物往来社 1986、88 <RA280/カ>

藩主、史料に事績を残した藩士を各県藩別に掲載した事典。

★市町村市史、地域別資料で探す

◇市町村史誌

市町村史誌にはその地で活躍した歴史的人物の情報が多く掲載されています。人物編としてまとめられていたり、索引から探せる資料もあります。市町村史誌は、歴史の棚（書架番号 1・2 = マップ②）にあります。

例) 『名古屋市史 人物編 1・2』愛知県郷土資料刊行会 1980（昭和 9 年刊の復刻） <A250/ナ/2-8>
古代から明治初期までの人物を掲載。

『名古屋市史 索引』愛知県郷土資料刊行会 1980（大正 5 年刊の復刻） <A250/ナ/2-9>

『新修名古屋市史 10 巻（年表・索引）』名古屋市 2001 <A250/ナ>

『一宮市史 上・下』国書刊行会 1990（昭和 14 年刊の復刻） <A273.1/イ/6>

下巻の第 11 編「人物」で分野別にまとめて紹介。下巻末の索引で人物を検索することもできます。

『豊田市史 人物編』豊田市 1987 <A232.4/ト 4/8>

『田原町史』田原町教育委員会 1971-78 <A225.1/タ 2/2>

全 3 巻のうち、中巻が近世、下巻が近代の巻で、それぞれに人物編があります。

◇地域の人物誌・事典

多人数を扱った人物誌（A280）は書架番号 2（マップ②）、個人伝記（A289）は書架番号 3 にあります。

例) 『尾張史料のおもしろさ原典を調べる』名古屋市博物館 2004 年 <A240/ナ> 書架番号 2（マップ②）
「尾張藩役職者一覧」「尾張人名便覧」はじめ、江戸期の尾張の人物を調べるための情報を掲載。

『明治の名古屋人』名古屋市教育委員会 1969 <A280/ナ 6> 書架番号 2（マップ②）以下同じ

『名古屋の文化・平和公園の仏たち（文化財叢書 87）』名古屋市教育委員会 1986 <A280/ハ 9>

『郷土の人物誌』稲沢市教育委員会 1984 <A280/イ 14>

『三河人物散歩』愛知県教育文化振興会 1997 <A280/ア>

『西尾の人物誌』西尾市教育委員会 1995 <A280/ニシ>

『郷土人物年表』佐藤公彦 1969 <A280/サ4> 寛永元(1624)年より大正14年に至る東三河の人物

『豊橋百科事典』豊橋市文化市民部文化課 2006 <RA030/トヨ> →書架番号9(マップ①)

★分野別に探す

美術、工芸、文学等、分野別に人物情報を探ることができる資料もあります。

◇参考図書コーナー(書架番号9 マップ①)にある資料

『尾張著述家綜覧 補訂』太田正弘 2005 <RA027/材> 近世以前尾張の著述家の略伝と作品

『三河諸家著述綜覧』太田正弘 1992 <RA027/材> 近世以前の三河の著述家の略伝と作品

『愛知画家名鑑』愛知画家顕顕会 1997 <RA703/ハツ> 近世以降の画家の伝記。

『愛知書家画家事典』愛知県郷土資料刊行会 1982 <RA720/ハ> 近世以降の書家、画家。索引あり。

『図説中京書家画人考(文化財叢書第64号)』1974 <RA720/ハ/2> 近世以降の尾張書家画家の伝記。

『東三画人伝』増補改訂 1989 <RA721/タ> 近世以降の東三河に関連する日本画家の伝記。

◇それぞれの分野の棚にある資料

例) 医学・薬学<A49>→書架番号6(マップ③)

『医学・洋学・本草学者の研究』吉川芳秋著 八坂書房 1993 <A499/ヨシ> 人名索引あり

商業<A672>→書架番号8(マップ④)

『近世名古屋商人の研究』林董一著 名古屋大学出版会 1994 <A672/ハヤ> 人名索引あり

陶芸・工芸<A75>→書架番号8(マップ④)

『郷土に足跡を残した人々-心にとどめたい人瀬戸陶業界の発展に寄与』加藤政雄著 2006 <A751/カト>

『常滑焼の名工』伴利勝著 1999 <A751/ハシ>

『尾張と三河の鐔工』岡本保和著 1983 <A756/オ5>

文学<A9>→書架番号9(マップ⑤)

『愛知の文学碑』吉田弘著 愛知県郷土資料刊行会 1979 <A902/ヨ>

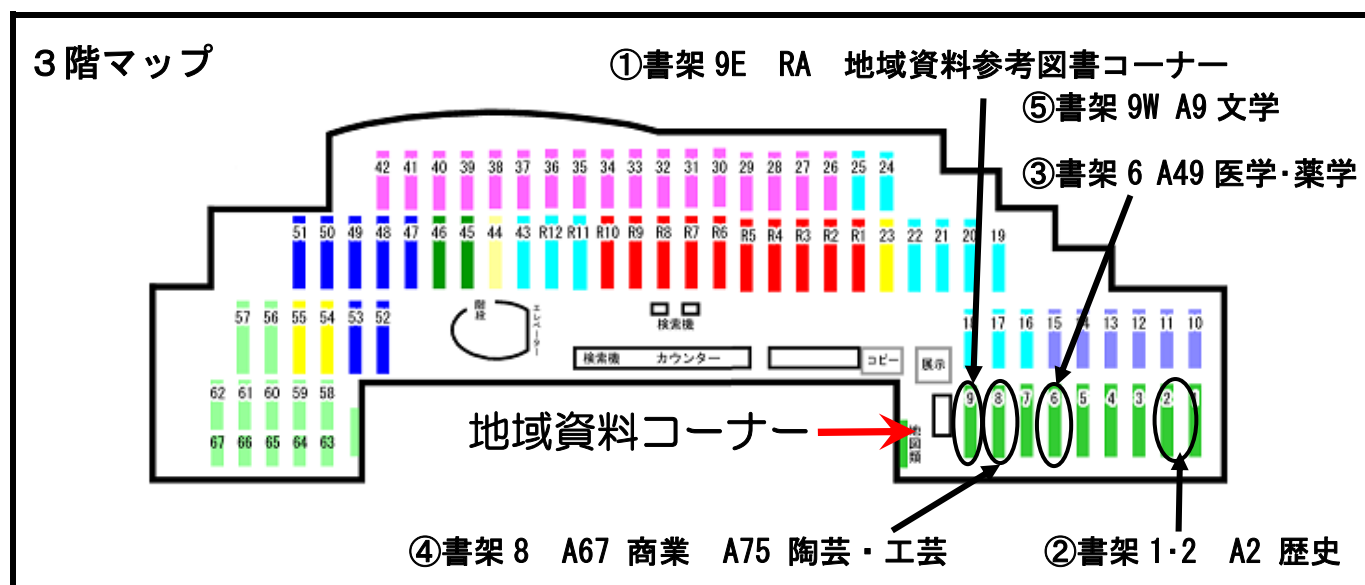
歌碑・句碑・詩碑とその作者の略伝。

『名古屋文学史』川島丈内著 東海地方史学協会 1982 <A902/カワ>

漢学、国学、俳諧などジャンル別に主要人物について解説。尾張、三河の人物も含む。

『尾張俳人考』鬼頭素朗・伊藤亮三共著 奎星社 1940 <A913/キ9> 人名、書名索引あり

『尾張の俳諧』名古屋市博物館 2002 <A913/ナホ> 尾張俳人一覧、俳人系図(師弟関係)記載。



問合せ先：愛知県図書館

〒460-0001 名古屋市中区三の丸1-9-3 <http://www.aichi-pref-library.jp/>

TEL:052-212-2323(代表) 052-212-3200(調査相談専用) FAX:052-212-3674